アイゼット照明器具

蛍光灯ダウンライト（一般屋内用）

取扱説明書

保管用

品　番	適合ランプ（指定）	器具重量	埋込穴径(mm)
SDR-FHT24/150	FHT24W	0.8kg	φ150
SDR-FHT32/150	FHT32W		
SDR-FHT42/150	FHT42W		

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

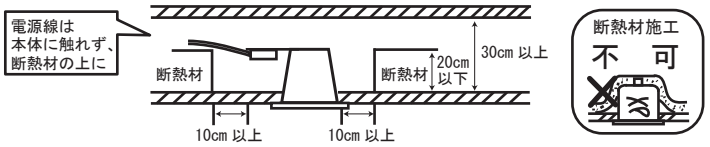
施　工　説　明　　工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

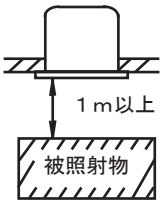
●断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しないでください。
火災の原因になります。
断熱材・防音材を使用する場合、右図のように
器具・造営材から離して施工してください。



●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
施工に不備があると落下・感電・発火の原因となります。

●照明器具としての目的以外では使用しないでください。

●水平天井埋込専用器具ですので、壁取付けや天井直付け及び傾斜天井への取付けはしないでください。
火災・落下の原因となります。



●被照射面との距離は、１ｍ以上離してください。
被照射物の火災・変色の原因となります。

●器具の改造及び構成部品（ソケットなど）の交換をしないでください。　火災・感電・落下の原因となります。

●安定器に表示された電源電圧（定格電圧±６%）周波数５０／６０Ｈｚ以外の電源で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

●本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。
指定以外のランプを使用すると、火災の原因になります。

●器具の取付部以外の本体外郭が天井内の造営材やダクト、電気配線等の設備に触れないように施工する。火災の原因となります。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●直射日光の当たる場所、温度の高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）の近く、湿気の多い場所、
振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
火災・感電・落下・ランプ短寿命・サビ・反射板の変色およびはがれの原因となります。

●本器具は5～40℃の温度範囲で使用するように設計してあります。※高温で使用すると火災の原因となります。

●ライトコントロール、明暗スイッチなどと併用しての使用はしないでください。火災の原因となります。

●点灯中及び点灯後のランプ及びその周辺をさわらないでください。
ランプ及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

●取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となります。

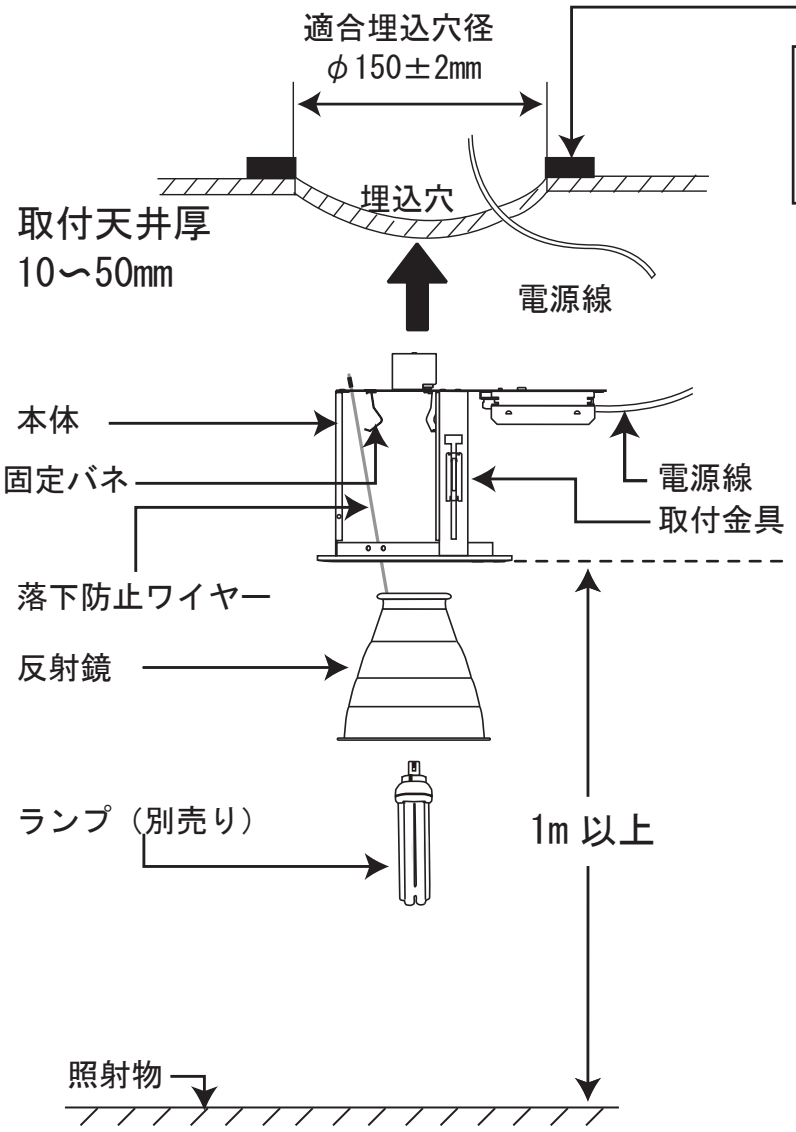
●器具に無理な力を加えないでください。落下の原因となります。

●照明器具には寿命があります。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
１年に１回は、社団法人日本器具工業会作成の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

各部のなまえ取付手順

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。



補強材

ロックウール等の柔らかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取り付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板･木材）を入れて下さい。
補強材のない場合、光モレの原因となります。

1. 取付け前の確認
   - ●器具質量（約0.8kg）に十分耐えるよう取付部分の強度を確保する。
   - **※不備がありますと器具落下の原因となります。**
2. 天井にφ150±2mm の埋込穴をあける
3. 電源線を端子台に接続する
   - ●電源線、アース線を端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む。（図1参照）
   - **【D種(第3種)接地工事が必要】**
   - ●端子台の送りの容量は20Aです。
   - **※接続が不完全な場合､容量オーバーした場合、火災の原因となります。**
4. 器具を取付ける
   - ●器具を埋込穴に確実に押し込む。（図2参照）
   - ●取付金具3ヶ所を確実に天井面に固定する。（図3参照）
   - **※不備がありますと落下の原因となります。**
5. 反射板取付け
   - ●無理な力で押し込まないでください。固定バネが変形する恐れがあります。
6. ランプ（別梱）を確実に取付ける
   - ①ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込む。
   - ②差し込んだ状態でランプを右に少し回転させ取付ける。
   - ●取り外す場合には、ソケットに取付いた状態のままランプを取付とは逆方向に回転させる。
   - **※回転が不十分な場合､落下の原因となります。**
   - **※ガラス管を強く握らないでく割れる恐れがあります。**

⚠警告　照射物　・　照射面との距離は１m以上離してください。
被照射物の火災　・　変色　・　退色の原因となります。

図 1

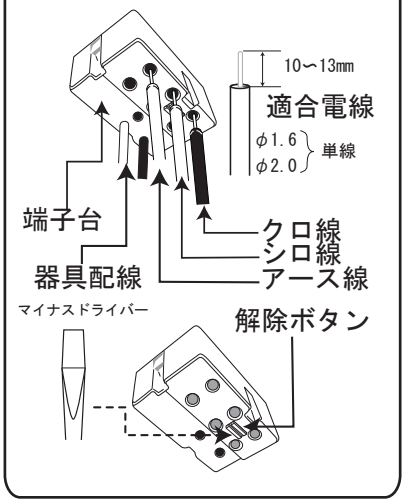


図 2

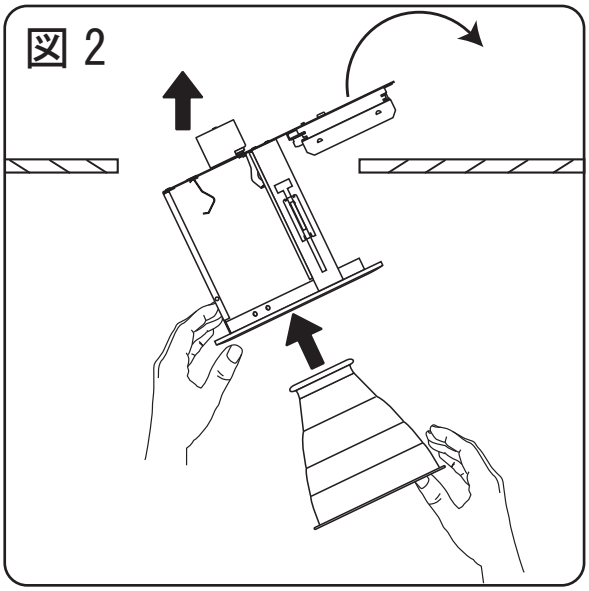
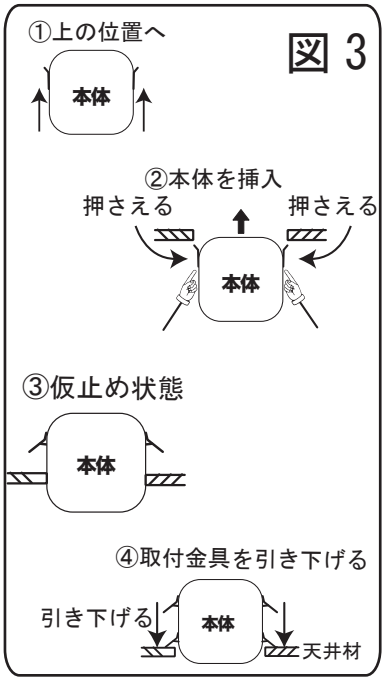


図 3



取扱説明　お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。

■このたびはアイゼット照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

■器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
■器具のすきまや放熱穴に、金属類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
■器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因となります。
■煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災の原因となります。
■ランプ交換やお手入れは、取扱説明書により確実に行ってください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 注意

■器具の近くで温度の高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かないでください。火災の原因となります。

■ランプ交換の際には、本体表示および、取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。
指定以外のランプを使用すると、火災・不点灯・絶縁不良の原因となります。

■明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃・点検をしてください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。

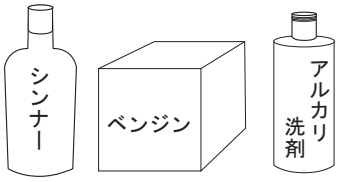
■３～５年に１回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

使用上のご注意

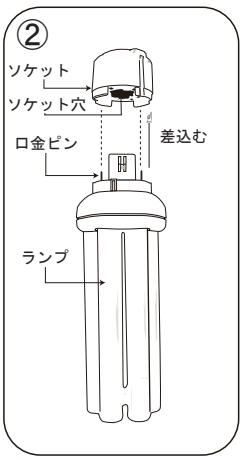
■電波の弱い場所（山間・鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
■器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビなどを使用するのはお避けください。リモコンを操作しても動作しないことがあります。
■器具の近くでワイヤレスマイクの使用は、お避けください。雑音が入り正常に動作しないことがあります。

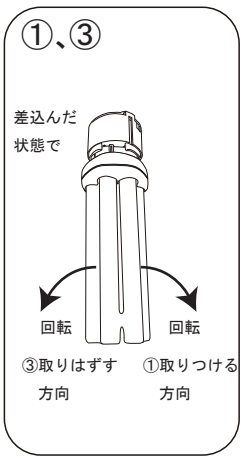
お手入れ・ランプ交換　（必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。）

■器具の清掃について
●水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
●力を入れてこすると、傷が付く恐れがあります。
●シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損および反射板のはがれの原因となります。



■ランプの取付け・取外し方法
①取り外す場合には、ソケットに取付いた状態のままランプを取付とは逆方向に回転させる。
②ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込む。
③差し込んだ状態でランプを右に少し回転させ取付ける。
※回転が不十分な場合、落下の原因となります。
※ガラス管を強く握らないでください割れる恐れがあります。





⚠ 注意

●点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと。
やけどの原因となります。
●ランプを確実に取りつけてください。
落下の原因となります。
●ガラス管を強くねじらないでください。
割れる恐れがあります。

商品についてのご相談お問い合わせは、器具本体表示の品番、又は型名をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、
もしくは右記へご連絡ください。

株式会社 アイゼット

本　社／〒399-4511
長野県上伊那郡南箕輪村 6201-1
TEL:0265-71-8822（代）
FAX:0266-71-8800
■ホームページアドレス
http://www.iz-inc.co.jp/

取説 No. IZ0052K8-091202